

## 令和5年度 岩手県立大迫高等学校経営計画

校長： 大木 由里

1 校訓・教育目標	<p>【校 訓】相尚以道（相尊ぶに道をもってす）</p> <p>【教育目標】地域の文化と伝統を尊重し、社会の発展に貢献する知・徳・体の調和のとれた人材育成</p>		
2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 <small>(グラデュエーション・ポリシー)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協働しながら、地域の課題を見出し、解決する力を育成します。</li> <li>・個々の特性を理解して、自己実現する力を育成します。</li> </ul>	
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 <small>(カリキュラム・ポリシー)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路希望（進学・就職）の実現のため、普通教科を中心とした基礎基本の定着を重視した学習活動を行います。</li> <li>・幅広い選択科目を設定し、進路希望達成のための学習活動を行います。</li> <li>・地域産業「ぶどうづくり」について、地元農家や地元企業、地域行政と連携し、体験活動を通して地域社会に必要な人材となるための取り組みを行います。</li> <li>・地元の伝統芸能「早池峰神楽」や昔話の語り部体験、地域活性化のためプロジェクト活動を通して、郷土に誇りと愛着を持つ心を育む学習活動を行います。</li> </ul>	
	(3) 入学者の受け入れに関する方針 <small>(アドミッション・ポリシー)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かで静かな環境の中で、自分を成長させたい。</li> <li>・他者と共に高校生活を送り、他者を尊重したい。</li> <li>・自らの強みを更に高めたい。</li> <li>・地域の文化・産業の理解を深め、地域を支える人材になりたい。</li> </ul>	
3 魅力化協働パートナー	佐藤哲夫（同窓会）、小国朋身（岳神楽保存会）、高橋則子（図書ボランティア）、鈴木寛太（ぶどう農家）、藤原克典・吉田真理・佐々木健之（大迫総合支所）		
4 目 指 す 学 校 像	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標
		ア 授業の充実と確かな学力の育成	・授業が丁寧で分かりやすく、力がつくと答えた生徒の割合（90%以上）
		イ キャリア教育の推進	・進路目標達成のために適切な進路情報提供を行っている と答えた生徒の割合（90%以上）
		ウ 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	・基本的な生活習慣を身につける指導を行っている と回答した生徒の割合（90%以上）
		エ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめ防止	・いじめの早期発見、いじめ防止指導を積極的に行っている と答えた生徒の割合（90%以上）
	オ 家庭・地域・関係機関との協働による学校経営の推進	・保護者、地域、小中学校への学校通信発行回数（毎月1回）	
(2) 取組方針	<p>ア 授業の充実と確かな学力の育成</p> <p>(7) 楽しくわかる授業のための授業改善の推進と主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた授業改善の推進（「ICT活用授業」を含む）</p> <p>(4) 授業と運動した計画的な学習課題の提示による家庭学習の習慣化（「スタディサプリ活用」を含む）</p> <p>(5) 進路目標達成に向けた朝学習の充実</p> <p>(E) 支援を必要とする生徒への個に応じたきめ細やかな指導の充実（「通級による指導」を含む）</p>		
	<p>イ キャリア教育の推進</p> <p>(7) 学校設定教科「キャリア形成」を生かした計画的な取組（「通級による指導」を含む）</p> <p>(4) 生徒一人ひとりの適切な進路指導の推進（「通級による指導」を含む）</p> <p>(5) 進学希望者への個別対応（「スタディサプリ活用」含む）</p> <p>(E) オーストリア国ベルンドルフ市との交流の活性化（グローバル人材の育成）</p>		
	<p>ウ 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進</p> <p>(7) 基本的な生活習慣の確立（生活の自立を促す取組）</p> <p>(4) 主体的な生徒会活動と委員会活動の支援（大迫地区活性化を目指したプロジェクト参画）</p> <p>(5) 「いわて復興教育」の推進</p>		

(様式1)【高等学校用】

		<p>エ 児童生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進（未然防止） (ア) 集団生活上の規律を明確にし、生徒間および教員と生徒間の信頼関係の構築 (イ) 生徒が学習上の達成感や成就感を味わうことができる楽しくわかる授業の実践 (ウ) 生徒一人ひとりが活躍し、お互いが認め合うことができる場の提供</p> <p>オ 家庭・地域・関係機関との協働による学校経営の推進 (ア) 開かれた学校づくりと地域活性化のためのプロジェクト参加 (イ) 学校行事における保護者との連携 (ウ) ボランティア活動における地域との連携（神楽の日、ぶどう作り、クロスカントリー大会、宿場の雛祭り、地域活性化のためのプロジェクト参加 等） (エ) 学習活動・部活動における地域や関係機関との連携（魅力化協働パートナー、魅力化コーディネータとの連携） (オ) 学校評価・授業評価の実施と PTA 総会や Web ページ等での評価結果の公表 (カ) 県教委・市教委・花巻市等行政との連携</p>
--	--	---